



JR因美線美作滝尾駅駅舎



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	じえいあーるいんびせんみまさかたきおえきえきしゃ
所在地	津山市堀坂
指定年月日	平成20年10月23日
解説	昭和7年に全通した因美線の駅舎で、昭和初期の標準的な小規模駅舎である。木造平屋建て、切妻屋根部分は釉薬棧瓦葺き(ゆうやくさんかわらぶき)。木製の改集札口や窓口カウンターなど内部はほとんど手が加えられておらず、旧状をよくとどめている。
アクセス方法	JR因美線美作滝尾駅 / 中国自動車道津山ICから車で約10分
公開状況	現行駅のため、事務室内以外は見学可。ただし改札内(ホーム側)は営業路線のため入場制限あり。[問い合わせ先]津山市経済文化部交通政策課 0868-32-2075
設備	<p>トイレ  駐車場 </p>
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	JR因美線美作滝尾駅駅舎
よみかた	じえいあーるいんびせんみまさかたきおえ きえきしゃ
しょざいち (所在地)	津山市堀坂
していしたひ (指定した日)	平成20年10月23日
せつめい	昭和(しょうわ)のはじめに建(た)てられた 鉄道駅(てつどうえき)で、今でも使(つか) われています。木でつくられた改札(かいさ つ)口や窓口(まどぐち)カウンターなど、駅 の中はほとんど建てられた当時(とうじ)の ままの状態(じょうたい)です。